

特定施設の種類及び能力ごとの数  
 特定施設の使用方法  
 変更届出書

□□年□□月□□日

(宛先) 富山市長

届出者 氏名又は名称及び住所 富山市〇〇町1丁目2番3号  
 並びに法人にあっては △ △ 株式会社  
 その代表者の氏名 代表取締役 立山 一郎

振動規制法第8条第1項の規定により、特定施設の種類及び能力ごとの数の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	△ △ 株式会社 富山工場		※ 整理番号					
工場又は事業場の所在地	930-〇〇〇〇 富山市〇〇町1丁目2番3号		※ 受理年月日		年 月 日			
添付書類	(1) 工場又は事業場における特定施設の配置図 (2) 工場又は事業場の付近の見取図		※ 施設番号					
			※ 審査結果					
			※ 備考					
特定施設の種類	型式	公称能力	数		使用開始時刻		使用終了時刻	
			変更前	変更後	変更前 (時・分)	変更後 (時・分)	変更前 (時・分)	変更後 (時・分)
1 ロ 機械プレス	AA	2940kN	1	1	8:00	8:00	17:00	17:00
1 ハ せん断機	BB	1.5kW	0	1		8:00		17:00
2 圧縮機	CC	7.5kW	1	3	8:00	8:00	17:00	17:00

- 備考 1 特定施設の種類及び能力ごとの数又は特定施設の使用の方法に変更がある場合であっても、振動規制法第8条第1項ただし書の規定により届出を要しないこととされるときは、当該特定施設の種類の種類については、記載しないこと。  
 2 特定施設の種類の欄には、振動規制法施行令別表第1に掲げる号番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。  
 3 ※印の欄には、記載しないこと。  
 4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

## 騒音（振動）防止の方法

- ・工場床面コンクリート厚さ200mm
- ・機械プレス設置場所床面 コンクリート厚さ500mm
- ・特定施設は全て防振ゴムの上に設置

(備考)

※騒音防止の方法については敷地境界の状況、塀や特定施設の周囲の壁の材質、厚さ及び窓等の位置を記載すること。  
振動防止の方法については基礎、振動防止装置等の概要を記載すること。  
この用紙を用いずに既存の図面等を利用して記載してもよい。